

百人一首 (うたばんごう 歌番号:61 ~ 65)

恨みわび  
ほみわび  
乾さぬ袖だに  
あるものを  
恋に朽ちなむ  
名こそ惜しけれ

相模 さがみ



朝ぼらけ  
宇治の川霧  
たえだえに  
あらはれわたる  
瀬々の網代木

権中納言定頼 ごんちゆうなごんさだより



今ただ  
思ひ絶えなむ  
とばかりを  
人づてならで  
いふよしもがな

左京大夫道雅 さきょうのだいぶみちまさ



夜をこめて  
鶏の空音は  
はかるとも  
よにあふ坂の  
関はゆるさじ

清少納言 せいしょうなごん



いにしへの  
奈良の都の  
八重桜  
けふ九重に  
にほひぬるかな

伊勢大輔 いせのだいふ



こいにくち  
なんなこそ  
おしけれ

あらわれわ  
たるせぜの  
あじろぎ

ひとづてな  
らでいうよ  
しもがな

よにおうさ  
かのせきは  
ゆるさじ

きようここ  
のえにお  
いぬるかな